

介護

VOL.26

2012.8.1

発行 社会福祉法人 **青山里会**

四日市市山田町5500-1
☎059-328-2177
<http://www.normari.jp>

- ① **特集** 地域と共に
四郷地区福祉教室を開校して
- ② **いきいき安心生活館を高花平(えがお)と
三重団地(めくみ)に開所** 3/24
- ③ **韓国ソマン福祉財団と相互親善交流協定
を** 6/22 **に調印**
- ④ **青山里会 H24年度辞令授与式** 4/1
- ⑤ **川村陽一 青山里会理事長「県民功労賞受賞」
祝賀会** 6/1



6/1 四日市ハーバー尾上別荘で青山里会 川村陽一理事長の「県民功労賞受賞祝賀会」を役員の皆様と職員有志で開きました。
(中央に川村理事長と奥様)



青山里会は、年齢や障がいの有る、無しに関わりなく、すべての人が平等に、豊かに、安心して暮らすのがあたりまえで、普通のことであるという思想、ノーマリゼーションを理念として、福祉事業の充実に努めています。

四郷地区福祉教室を開校して

誰もが安心して暮らせる街を
地元の皆様と一緒に考えていく試み。

四郷地区の皆さんが今、「何に興味を持っているか」「何を知りたいのか」を一番よく知っているのは、やっぱり地域に住むおひとりおひとりです。ここに住まう私たちは、皆さんの声を身近に感じ取り、これからも情報を発信し続けていきたいと思っています。



四郷地区福祉教室運営委員会



私たち四郷地区福祉教室運営委員会の活動目的は、地域で暮らす人達がいつまでも楽しく、いきいきと暮らせるような街づくりを基本的な考えとし、少しでもそのお手伝いができればと思い、地区市民センターや四郷在宅介護サービスセンターの職員の方と共に平成9年から始めて参りました。福祉教室運営委員会は地区社協の中から互選で委員が選出（任期2年）され、年間の開校テーマを委員で協議し決め、また年次計画以外にもアンケートを実施しその結果に応じ、テーマを取り入れていくようにしています。福祉教室の活動状況は「街づくり」や「生活」にかかわる「福祉・医療・認知症・制度等」の勉強会を開校したり、防犯についての悪徳商法から身を守る内容やまた地域活動として（バスハイキングや郷土散策）、音楽活動も取り入れ福祉教室が楽しい集いの場として、多くの地区住民の方に参加頂けるように運営しています。

最後に私たち自身も、この福祉教室にかかわることができたことで、多くの喜びや楽しみを得ることができましたし、また困ってみえる方の少しでも助けになれることに、地域で共に支え合っていく大切さを知ることができました。これからも微力ではありますが、少しでもこの地区の中で、「誰もが安心して暮らすことのできる街づくり」のお役に立てればと思い、仲間と共に福祉教室の発展に力を注いでいければと思います。



四郷地区
福祉教室運営委員会
会長 西尾菱代 氏

笹川春祭り 4/29



笹川ふれあい祭り(4/29)にて福祉相談をはじめ、健康相談では骨密度や血圧測定等を行ってきました

地域との輪を広げよう

福祉教室で施設見学の様子 5/17



(5/17)に四郷地区福祉教室の福祉勉強会にてサテライト四郷の見学会をおこないました

平成24年度 四郷地区福祉教室・開催予定

事業日程

月	日	曜日	時間	テーマ	講師(予定)
5	29	火	13:30~15:00	青山里会アクティビティワーカーによる音楽療法	社会福祉法人 青山里会 アクティビティワーカー
8	8	水	13:30~15:00	知っておきたい医療の現状	市立四日市病院 地域連携・医療相談センター (サルビア)
9	25	火	13:30~15:00	家で最期を迎えるということ	いしが在宅ケアクリニック 石質 丈士 院長
10	30	火	終日	バスハイキング-妻籠-	
1			13:30~15:00	_____+朗読	社会福祉法人 青山里会
3			13:30~15:00	歌っていきいき!ここからだPART11	伊沢経世氏 吉住岳人氏

5/29 四郷福祉教室の様子



青山里会・アクティビティワーカーによる「元気で楽しいうたの会」を四郷地区福祉教室(5/29)にて開催しました

活動状況

- 運営委員会：隔月(偶数の第一(水) PM7:00~)
：場所(四郷地区市民センター2F)
- 毎回のテーマは皆様からのアンケートをもとに四郷地区福祉教室運営委員会にて協議・検討していき、少しでも住民の皆様の思いを満たしていければと思っています。

四郷地区福祉教室運営委員会事務局

石原です



神戸です



住み慣れた地域で元気に暮らすヒントを発信できるよう、福祉教室開催後のアンケートを参考に楽しい教室を目指し、運営委員さんと一緒に企画してきています。毎回たくさんの方に参加して頂いており、口コミでも地区外からの参加もあります。

先日、大雨で足元の悪い中、地区市民センターまで足を運んで頂き「楽しみにしてたから」と、ありがたいお声をかけていただき嬉しい限りです。

これからも、皆様とともに学び、ともに考え、自由に意見が言い合える運営を目指していきたいと考えております。今年度も医療や福祉についてのお話、毎年好評のバスハイキング、音楽療法…等企画しておりますので、また皆様お誘いの上ご参加をお待ちいたしております。

知りたいのは健康のこと?

福祉や老後のこと? 介護保険??

お問合せ先

四郷地区福祉教室運営委員会 事務局
四郷在宅介護サービスセンター
電話：322-1761
FAX：322-1769

今話題になっているのは何?



いきいき

えがお



えがお

南店時間(月~金)
10:00~15:30(祝日はお休み)
問い合わせ 054-322-2020

地域にお住まい
気軽にご利用いただける
に高花平商店街の中に「えが
み」をオープンさせていただき
相談室」として気軽な福祉の相
「えがお」と「ぬくみ」の名前
ことができました。

わたしたちの思いは、ご高齢
まで、多くの地元の皆様方に
る場になればと願っていま
今後は健康づくり講座な
も地域の皆様と共に、い
る街を築いていけれ



えがお(高花平)



西脇ソーシャルワーカー

高花平「えがお」、三重団地「ぬくみ」がオーブ
オープン当初は、地域の皆様が気軽に足を運
利用くださる方が増えてきて、「美味しかっ
一同嬉しい気持ちでいっぱいです。
これからも、地域の皆様からのご意見・ご要望
三本柱である「交流の場」「コミュニティレスト
取り組んでいきたいと思いますので、どうぞよ
また、毎日の生活の中で不安や心配を感じるこ
ですので、「まちかどふくし相談室」にお気軽に

安心生活館

ぬくみ

の皆様が誰でも
交流の場として、この3月
お」、三重団地の中に「ぬく
ました。現在「まちかどふくし
談窓口も開設しており、この
は、地元の皆様方からいただく

の方からお子様連れのご家族
気軽にお越しいただき、集え
す。
ども企画していき、少しま
きいきと安心して暮らせ
ばと考えております。



ぬくみ

南店時間(月~金)

10:00~15:00(祝日はお休み)

問い合わせ 059-332-5000



ンしてはや三か月が経ちました。

でいただけるか大変心配しましたが、徐々にご
た」、「また明日来るよ」などの言葉にスタッフ

等を参考に、「いきいき安心生活館」の
ラン」「総合相談」が充実していけるよう
ろしくお願い致します。

とがありましたら、どんな小さなことでも結構
ご相談下さい。ご自宅にもお伺いいたします。



堀尾センター長

ぬくみ(三重団地)



韓国・ソマン福祉財団と 相互親善交流協定

今回6/21～23の三日間、韓国ソマン福祉財団・西部老人専門療養センターから
院長の李喜根（イ・ヒブン）氏をはじめ5名の方が交流事業の調印のため来日されました。
調印式当日には青山里会の概要（理念・目的・歩み）の説明後に施設見学をしてもらいました。



調印式

青山里会 理事長 川村陽一
ソマン福祉財団 院長 李喜根



才山工芸村を見学してもらい、思い出の作品
を手作りされました。



介護人材交流 プログラム

●両国の介護福祉現場への職員の受け入れ

- 1) 両法人から推薦された職員を受け入れる
- 2) 両法人は推薦された職員が制度、施策、介護サービスの理念・倫理・知識・技術などを得られるよう努める

新人研修



川村理事長より、新人研修を通して青山里会の理念とその歩み、そして介護の仕事をしていく上で最も大切な「尊厳」をしっかりと認識してもらいたいと、伝えられました。

春

平成24年度
(辞令授与式)

23名

ソーシャルワーカー… 1名
ケアワーカー………… 13名
事務員…………… 5名
看護師…………… 2名
調理師…………… 1名
作業員…………… 1名



4/1 辞令授与式の様子



■ケアワーカー 永戸七彩

私の抱負は、利用者の方や先輩職員の方から信頼され、必要とされるケアワーカーになることです。そのために、笑顔を絶やさず真剣に誠意を持って接し、幸せな人生を送っていただけるよう、利用者の方一人一人のニーズに合った介護をしていきたいと思います。

この仕事に誇りを持てるように日々努力をして、期待されるケアワーカーになりたいので、一日でも早く仕事を覚え頑張りますのでご指導お願いします。



■ソーシャルワーカー 齋藤弘明

私は、ソーシャルワーカーとして地域で不安や悩みを抱えている方々が安心して暮らせるよう支援していきたいと思っています。そのためには、日頃から地域の方々と関わりを大切にし、また自分自身も様々なニーズに対応できるよう力をつけ続ける必要があります。青山里会は歴史も深く、地域の方々との交流も大切にされており、また職員の研修や研究活動が盛んであるので、その中でしっかりと目的意識を持ち成長していかなければならないと強く感じました。青山里会で自己を成長させ、人の痛みを理解し、人を楽しませ、喜ばせる事のプロとして力を発揮できるように日々努力していきたいと思っています。



■事務員 伊藤成美

事務員として四月に青山里会へ入社し、早一か月が経ちました。初めは不安いっぱいでしたが、新人研修を受けていくにつれ、コミュニケーションの大切さや、基本的なマナー、そして他の一般企業ではできないことを経験させていただいたり、イベントを通して地域の方々との交流を深めるなど、この青山里会の魅力をたくさん知ることができ、五月からの日々がとても楽しみにしました。

施設内は毎日たくさんの笑顔であふれ、すれ違う職員の方や利用者の方と挨拶を交わしたりと、とても明るい雰囲気包まれていて、出勤するのが楽しくてしかたがありません。その雰囲気のおかげで、笑顔でいることが多くなり、自分の変化にとっても喜んでます。

事務の仕事など、まだまだわからないことばかりですが、新人研修で学んだこと、利用者の方々から気づかされたこと、職員の方々から教えられたことを、これからの仕事に生かし、日々精進していきたいです。ご指導のほど、どうぞよろしくお願いします。

川村陽一 青山里会理事長 県民功労賞受賞祝賀会

平成24年4月14日に県総合文化センターで、川村陽一理事長がこれまでの地域医療の充実と福祉施設の運営を通じた向上に寄与したものと
して、県民功労賞を受賞することになりました。
6月1日に役員の皆様と共に職員の有志で、四日市ハーバー尾上荘にて祝賀会を開催しました。
川村理事長からは、「この賞を受賞することができたのも、地域住民の皆様に支えられ、また役員の皆様や一生懸命に働いてくれるスタッフがあってこそ、いただくことができました」と謝辞を述べられました。



小菅理事より受賞のお祝いのお言葉を……



共に歩み、共に支え合い、共にわかち合って



役員・職員からの贈りもの(相合い傘)を夫婦仲良く